

通常総会・総代会を開催します

平成26年度(一社)山梨県自動車整備振興会通常総会、山梨県自動車整備商工組合通常総代会並びに山梨県自動車整備政治連盟通常総会を開催致しますので、会員並びに総代・代議員の皆様のご出席をお願い致します。

また、当日は総会に先がけ、(一社)山梨県自動車整備振興会長等表彰式を挙行致します。

◇ 日 時 5月31日(土) 13:00～
◇ 場 所 (一社)山梨県自動車整備振興会 大講堂

AMS 山梨青年部の活動について

正副部長会議の開催

- ◇ 日 時 4月10日(木) 19:00～21:30
- ◇ 場 所 (一社)山梨県自動車整備振興会 会議室
- ◇ 出席者 正副部長 5名
- ◇ 審議内容
 - ・ 運営委員会の審議事項について
 - ・ 第2回ガレージ・ミーティング開催について

運営委員会の開催

- ◇ 日 時 4月17日(木) 19:30～21:30
- ◇ 場 所 (一社)山梨県自動車整備振興会 第3教室
- ◇ 出席者 運営委員 35名
- ◇ 審議内容
 - ・ 委員会の審議報告について
 - (広報委員会 青年部員間の情報共有ソフト(サイボウズ)活用について)
 - (AC委員会 第2回ガレージ・ミーティングの開催内容について)
 - ・ 前年度の活動報告及び今年度事業計画について

各支部だより

韭崎支部

■東日本資源リサイクル株式会社を見学

同支部では、支部研修旅行を兼ねた持ち出しの通常総会を隔年毎に実施し、あわせて優良施設の見学会を実施しております。

本年は、自動車リサイクル法（使用済み自動車の再資源化等に関する法律）が施行されて足かけ10年になることから、環境保全対策や省資源対策等、整備事業場におけるCO₂削減や省資源、エコ整備の推進、更には、環境家計簿（CO₂削減量算出システム）の活用、使用済み自動車・産業廃棄物の適正処理並びにリサイクル部品等の普及促進を図り、使用済み自動車の解体・リサイクル処理の実情を再認識し事業の糧とするため、4月21日（月）千葉県に所在する東日本資源リサイクル株式会社の施設を支部員33名で見学を致しました。

当日は、同社の鈴木社長及び松井営業課長より会社概要並びに具体的事業内容の説明を受け作業現場を具に見聞した。参加者は日々の業務との関連があることから各作業工程を熱心に見学し有意義な研修を実施することが出来ました。

また、この見学会には、7名の奥様方も参加されており、徹底した分別解体により、部品・素材の回収や非鉄回収、更に、高純度のプレス屑の溶鉱炉での再資源化（リサイクル率95%）製品等について、積極的に質問をされ、平素のお客様対応等から非常に関心の高い一面を見せていた。

【会社概要】

1. 出資金 ⇒ 1億円
2. 出資会社⇒ 吉川工業（株）、新日鉄住金（株）、日鉄住金物流君津（株）「吉川工業85%出資」
3. 所在地 ⇒ 千葉県富津市新富21番地1
4. 事業規模⇒ 敷地面積24,300㎡、延べ床面積4,978㎡ 処理能力月間3,000台、営業H17.1月

【事業内容】 使用済み自動車及び農業機械等の使用済み車両の再資源化事業

1. 使用済み自動車の集荷・分解・適正処理
2. 中古部品の国内外販売
3. 鉄、非鉄スクラップ、その他素材の製造販売
4. 車両の処理及び再利用の為の実証研究等の受託

